

[株主通信] 第22期 報告書

2020年10月1日から2021年9月30日まで



つなげているのは **世界**
支えているのは **社会**

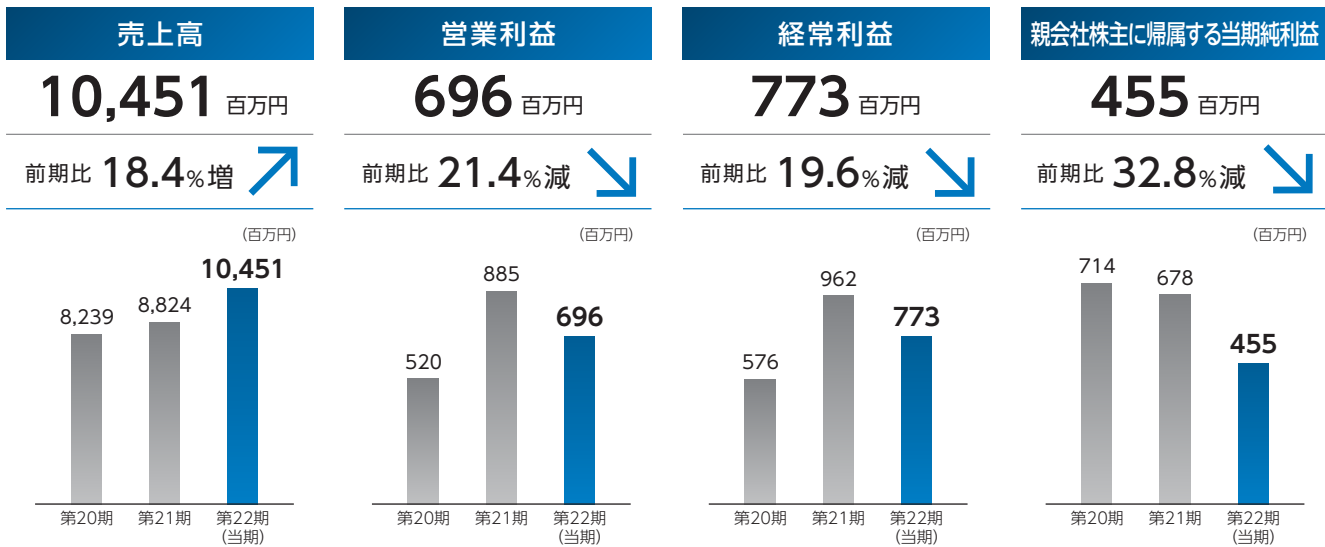
株式会社 TVE

証券コード：6466

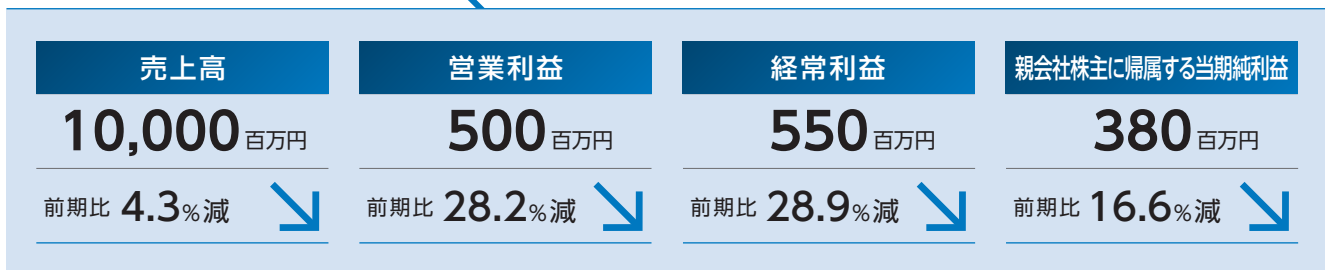
2021年9月期 財務ハイライト (連結)

POINT

- 1 バルブ事業において、関西電力大飯原発3号機など複数の原発の定期検査工事や原発向けの保守・補修工事により売上高は前期に比べ増加し、100億円超となりました。
- 2 売上高は増加したものの、前期末に積みあがった工事案件の仕掛品等のたな卸資産が減少した影響などもあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は減益となりました。



2022年9月期の見通し



配当について 第22期の配当につきましては、1株当たり年間40円(期末20円)とさせていただきます。 [1株当たり] **20円**



次の100年へ踏み出す第一歩

はじめに、新型コロナウイルスに罹患された皆様、影響を受けられている皆様に心よりお見舞いを申し上げます。そして最前線で奮闘されている医療関係の皆様と、私たちの生活を支えてくださるエッセンシャルワーカーの皆様に衷心より感謝を申し上げます。

株主の皆様には、日頃より当社グループをご支援いただき、厚く御礼申し上げます。当期(第22期・2021年9月期)の株主通信をお届けするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

既にご承知のとおり当期の決算は、前期好調であった受注をこなす形で、売上を順調に伸ばすことができましたが、採算面では、当期受注が低調であったことから工場の稼働を高水準に維持することができず生産が落ち込み、前期比18%以上の増収にもかかわらず、利益は逆に減少する結果となりました。また、期末配当につきましても利益の減少に伴い、1株当たり20円とさせていただきます。当社は、全量受注生産の事業形態と主力市場の構造から独自のビジネスモデルを築いており、これに起因し業績が大きくブレることから、配当につきましては中長期的視点に立った安定配当政策をとっているところです。株主の皆様のご理解をいただければと考えております。

さて、「脱炭素」、「カーボンニュートラル」といった言葉がメディアから聞こえない日はない昨今ですが、特に石炭火力発電所の廃止・縮小は、当社の事業環境に大きな影響が想定されるところです。これら脱炭素の取組みに呼応する当社事業戦略について、「中期経営計画2019」を改定し、11月30日に当社webサイトで公開しました。株主の皆様におかれましては、一度、ご高覧いただけますと幸いです。

いよいよ来年の3月に創業100周年を迎えます。ここまで来られたのは、株主の皆様をはじめ多くのステークホルダーの方々のおかげと、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

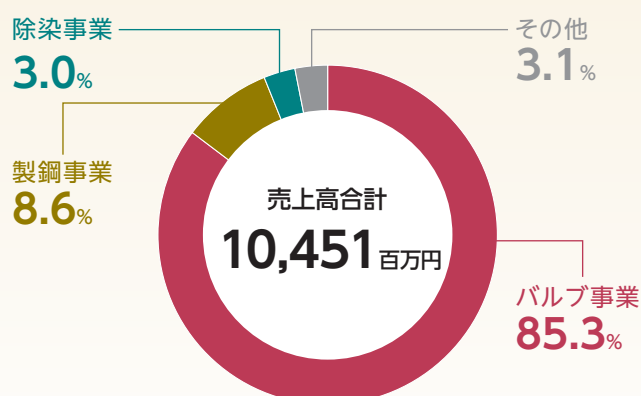
原子力・火力発電に大きな変化・変革が起き節目を迎えようとする現在、当社も100年の節目を迎えることを運命と感じつつ、これ乗り越え次の100年の第一歩を踏み出してみたいです。

株主の皆様におかれましては引き続き変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長執行役員 **辻野幸明**

セグメント別の概況

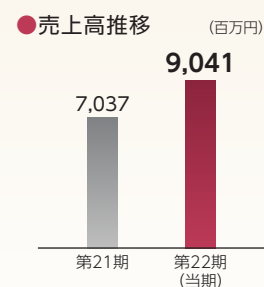


バルブ事業

売上高 9,041百万円 (前期比28.5%増)

セグメント利益 1,788百万円 (前期比 3.8%減)

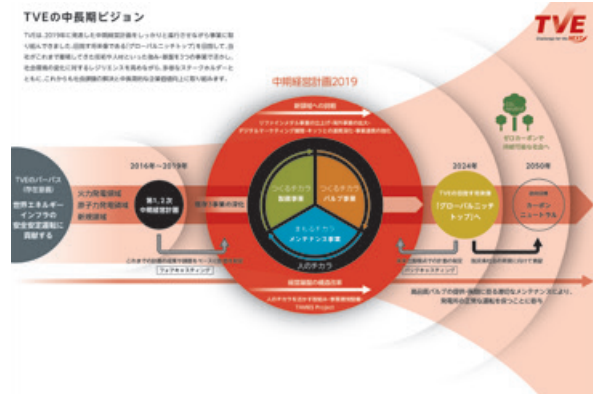
バルブ事業の売上高は、定期検査工事を含む原発関係の売上増加に伴い90億41百万円(前期比28.5%増)となったものの、セグメント利益は工事案件の仕掛品等のたな卸資産が減少した影響から、17億88百万円(同3.8%減)となり、前期に比して増収減益となりました。



TOPICS

「中期経営計画2019」は2020年9月期から2024年9月期までの5ヵ年計画として2019年6月に公表し、毎期末、改定版として見直しをしております。

今回の改定版2021では新たに「TVEの中長期ビジョン」と「TVEの事業活動とSDGsの関わり」を加えております。



「TVEの中長期ビジョン」では、当社の原点である「世界エネルギーインフラの安全安定運転に貢献する」から「中期経営計画2019」を経て、目指す将来像「グローバルニッチトップ」そして「カーボンニュートラル」の達成に向けて、脱炭素社会実現を掲げました。また、「TVEの事業活動とSDGsの関わり」ではTVEトータルバルブソリューションの効果により、「経済発展を支える」・「社会



基盤と暮らしを守る」の観点からSDGsのゴール達成への貢献を表しました。特にリファインメタル事業は循環型社会を支える、究極の解体金属のリサイクルを実現する事業です。

2022年で当社は創業100周年を迎えます。この大きな節目に改めて当社の存在意義から原点を見直し、新たな100年にチャレンジしてまいります。その取組みを具体的に表した改定版となっております。

「中期経営計画改定版2021」の詳細はwebサイトに掲載しておりますのでご覧ください。



RmFC(アールキューブエフシー)のご紹介

福井県に設立した当社子会社「TVEリファインメタル株式会社」は現在、原子力発電所廃炉により発生する解体金属のリサイクル事業化に向けて検証を進めているところです。

その特徴は廃炉現場で発生する解体金属を溶融し、インゴット化するリファインメタルモバイル溶融設備【RmFC】です。新たに開発設計した専用トレーラーで廃炉現場へ移動し、コンテナ上での金属溶融及びインゴット製作を行うことで柔軟な機動性とインゴット化による減容化、保管、運搬効率の向上を図ることが可能となります。2023年3月までの補助事業期間に実証を重ね、世界初の新たなビジネスモデルとしての事業化を目指しております。

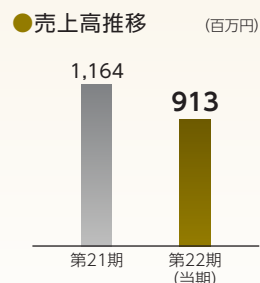


製鋼事業

売上高 **913** 百万円 (前期比21.5%減)

セグメント利益 **△231** 百万円 (前期は1億48百万円の赤字)

製鋼事業は、主要顧客からの受注、売上が減少した影響を受け、売上高は9億13百万円(前期比21.5%減)、セグメント利益は2億31百万円の赤字(前期は1億48百万円の赤字)となりました。

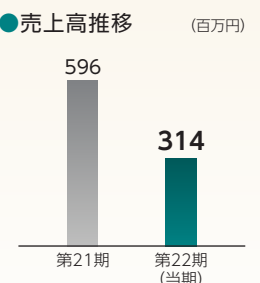


除染事業

売上高 **314** 百万円 (前期比47.3%減)

セグメント利益 **△47** 百万円 (前期は26百万円の黒字)

除染事業は、地域除染事業の規模縮小などの影響により、売上高は3億14百万円(前期比47.3%減)、セグメント利益は47百万円の赤字(前期は26百万円の黒字)となりました。



会社の概況

(2021年9月30日現在)

商号	株式会社TVE ※2020年10月1日に商号変更いたしました。
英文	TVE Co., Ltd.
証券コード	6466
所在地	〒660-0054 兵庫県尼崎市西立花町五丁目12番1号
設立日	2000年3月16日
資本金	17億3,955万9,810円
事業内容	各種バルブ、鋳鋼製品の製造販売、 各種バルブのメンテナンス業務、 除染及び廃炉関係
従業員	310名(連結328名)

株主総会決議ご通知に関するお知らせ

第22回定時株主総会の決議結果につきましては、当社webサイト(https://www.toavalve.co.jp/)での開示をもちまして決議ご通知に代えさせていただきますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで
期末配当金 受領株主確定日	9月30日
中間配当金 受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年12月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.toavalve.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。)

【ご注意】

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国本支店におきましてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社全国本支店でお支払いいたします。

株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	10,040,000株
発行済株式の総数	2,678,600株
株主数	1,393名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社キッツ	302,200	13.17
光通信株式会社	226,100	9.86
西華産業株式会社	203,200	8.86
株式会社UH Partners 2	183,700	8.01
TOA取引先持株会	100,300	4.37
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	80,100	3.49
NPBN-SHOKORO LIMITED	76,200	3.32
前島崇志	50,000	2.18
株式会社三菱UFJ銀行	49,300	2.15
DAIWA CM SINGAPORE LTD (TRUST A/C)	42,500	1.85

※当社は自己株式384,622株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

役員

(2021年12月24日現在)

監査等委員以外の取締役

代表取締役	笹野 幸明
取締役	有松 清高
取締役	飯田 明彦
取締役	角谷 正昭
取締役	三宅 利幸
取締役	奥井 一史

監査等委員である取締役

取締役	平野 重充
取締役(社外)	浜本 光浩
取締役(社外)	生川友佳子

株主の皆様の声をお聞かせ下さい

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答下さい。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6466

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信して下さい。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で両謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。



●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

MAIL : info@e-kabunushi.com